

第5章 県民参加型環境教育・学習の推進

今日の環境問題は、生活排水による水質汚濁や自動車の利用増大による大気汚染・騒音、消費の拡大による廃棄物の増大など身近な問題から、地球温暖化、オゾン層の破壊などの地球規模の問題まで、複雑多様化しており、これらの環境問題に対応するためには、県民一人一人が日常生活と環境との関係について理解と認識を深め、環境に配慮した責任ある行動をとることが不可欠と考えられる。

このため、家庭、学校、地域など多様な場で、それぞれ年齢階層に応じた環境教育・環境学習の推進が必要である。

第1節 学習機会の拡充

1 環境マイスター派遣事業

県民が自主的に環境学習に取り組む際の支援制度として、県内に在住する環境活動のリーダーや研究者など86人を専門分野別に「環境マイスター」として登録し、学校（保護者団体を含む。）、地域の環境活動グループ、自治・町内会、事業者団体等が学習会や講演会などを開催する場合に、マイスターを講師として派遣している。20年度の派遣実績は、42回であった。

- ・派遣先 地域環境活動グループ、学校（保護者団体含む。）、自治・町内会、その他各種団体等が行う環境学習会等で、県民を対象として、参加者が概ね20名以上で、政治、宗教及び営利を目的としないもの。
- ・申請等窓口 派遣を希望する団体等の受付や、派遣に適した環境マイスターの選定等は、愛媛県体験型環境学習センター（えひめエコ・ハウス）のエコライフ推進員が行う。
- ・登録内訳 事業系環境保全部門25人 生活環境保全部門22人 自然環境保全部門39人
- ・派遣経費 環境マイスターの派遣に要する経費（謝金）は、県が負担する。



環境マイスター活動状況

2 えひめ環境大学

環境関連の実務者や環境保全活動者などに、より高度な環境知識を修得してもらうため、学識経験者や環境分野の専門家を講師として迎え、専門的で質の高い講義内容の「えひめ環境大学」を実施した。平成20年度は、メインテーマを「生物多様性入門」に設定し下記のとおり開催した。受講者は延べ386人で、5回中4回以上の受講者には修了証書を交付した。

表2-5-1 えひめ環境大学の開催実績

回	月 日	講 師	演 題
1	7月12日(土) 【13:30~16:00】	環境省自然環境局 生物多様性センター長 鳥居 敏 男	生物多様性の意義と日本の取組
2	7月19日(土) 【13:30~16:00】	兵庫県豊岡市 コウノトリ共生課長 上 田 篤	コウノトリが変えた市の政策 ー環境経済戦略ー
3	7月26日(土) 【13:30~16:00】	鹿島建設(株)環境本部地球環境室 課長 山 田 順 之	持続可能な社会を目指した民間企業の生物多様性への取組
4	8月2日(土) 【13:30~16:00】	石鎚ふれあいの里 代表 山 本 貴 仁	えひめの生物多様性 ーその現状と課題、そして博物館の役割ー
5	8月9日(土) 【13:30~16:00】	愛媛県環境創造センター 所長 立 川 涼	動物から見える地球環境の変貌並びに総合討論

3 生涯学習講座開設事業（コミュニティ・カレッジ：環境講座）

県民が、心の豊かさや教養を高め、また、実用的な知識や技術を習得するために、年齢、性別、職業を問わず気軽に学習できる場として、豊富な学習項目と質の高い内容を備えた講座を開催するコミュニティ・カレッジを、生涯学習センター等において開設している。

「環境講座」は社会参画や現代社会の諸問題を解決していくための学習（特別コース）の一つとして実施しており、平成20年度は「環境問題を身近な問題として学習し、より良い環境を次代に引き継ぐことを自分自身のこととして捉える」ことをテーマとして、生涯学習センター及び歴史文化博物館において表2-5-2～3のとおり開催した。

表2-5-2 環境講座（コミュニティ・カレッジ）の開催実績（生涯学習センター）

年月日	内 容 (テーマ)	講 師
H21. 1. 18	地球温暖化と生物	愛媛県環境マイスター 林 弘
H21. 2. 1	自然から人工へ ーその功罪と現代の社会現象	愛媛県環境マイスター 泉原 猛
H21. 2. 8	私たちにできる省エネ対策	愛媛県環境マイスター 泉原 猛
H21. 2. 22	環境問題と私たちの暮らし	石鎚ふれあいの里代表 山本 貴仁

表 2-5-3 環境講座（南予コミュニティ・カレッジ）の開催実績（歴史文化博物館）

年月日	内 容 (テーマ)	講 師
H20. 7. 20	地球温暖化 ー身近な暮らしで起こっていることー	愛媛県立衛生環境研究所 主任研究員 村上 裕
H20. 8. 3	気候変動と瀬戸内海の環境	愛媛大学 沿岸環境科学研究センター センター長 武岡 英隆
H20. 8. 24	地球環境と省エネ・新エネー今日から できる地球にやさしい取組みー	四国経済産業局 エネルギー対策課長 安藤 初
H20. 9. 14	これからの暮らしを考える	愛媛県環境創造センター 所長 立川 涼
H20. 10. 26	鳥類観察人間学を始めよう ー鳥を見ればヒトの暮らしが見えるー	愛媛県環境マイスター 泉原 猛
H20. 11. 30	きのお閑話	愛媛県環境マイスター 沖野登美雄

4 こどもエコクラブ事業

持続可能な社会を創るためには、21世紀を担う子ども達が将来に渡り環境を大切にす
る意識を持ち、環境にやさしい暮らし方を実践していくことが必要であるため、環境省
では、平成7年度から「こどもエコクラブ」事業を通じて、子ども達の地域の中での主
体的な環境の学習や実践活動を支援し、県では、その普及啓発を図っている。平成21年
3月31日現在の登録数は、8市3町、50クラブで会員数1,285人である。

第2節 環境保全意識の高揚

1 グリーン購入の推進

○愛媛県グリーン購入推進方針の策定

「国等による環境物品等の調達等の推進等に関する法律（グリーン購入法）」に基づき、
20年度は、18分野241品目を指定した「愛媛県グリーン購入推進方針」を策定し、全
庁的に環境にやさしい物品やサービスの購入に努めた。

なお、県内市町で同方針を策定しているのは、5市町（松山市、今治市、新居浜市、久
万高原町、内子町）のみだが、他市町においても国の方針に準じた環境配慮型製品の購
入に努めているところである。

○グリーン購入の啓発

市町や事業者、関係機関にも積極的な取組を促すため、県の推進方針をホームペー
ジに掲載するとともに、各市町に推進方針の策定を検討するよう要請した。

2 環境啓発ポスターコンクール

環境意識啓発用ポスターを小中学生、高校生を対象に募集し、優秀作品を地球温暖化
防止フェスティバルや環境白書等へ掲示し、県民の環境意識の高揚を図った。

- ・募集対象 県内小学生・中学生・高校生
- ・募集期間 平成20年6月25日（水）～平成20年9月22日（月）

- ・応募点数 2671点（小学生1183点、中学生1370点、高校生118点）
- ・金 賞 3点（小学生1点、中学生1点、高校生1点）
- ・銀 賞 6点（小学生2点、中学生2点、高校生2点）
- ・銅 賞 9点（小学生3点、中学生3点、高校生3点）
- ・佳 作 12点（小学生6点、中学生3点、高校生3点）

3 クリーン愛媛運動

- ・目 的 豊かな自然と風土に恵まれたふるさと愛媛の住みよい快適な生活環境を創造する。
- ・運動内容 昭和52年度から7月をクリーン愛媛運動強調月間、また、国が定めた環境衛生週間（9月24日～10月1日）中を秋のクリーン愛媛運動実施週間とし、県民意識の啓発と県民総参加による河川、海岸、道路、公園等公共施設などの清掃美化活動を展開しており、平成20年度は、延べ約28万4000人の県民の参加を得て環境美化活動を実施した。

4 「三浦保」愛基金環境保全活動支援事業

「三浦保」愛基金を活用し、環境保全又は自然保護に係る活動を行う非営利団体に対し、公募、審査のうえ補助金を交付するとともに、環境保全や自然保護に積極的に取り組んでいる個人や団体を表彰する活動に支援し、環境保全・自然保護活動の活性化を図った。

○ 環境保全・自然保護分野公募事業

- ・29団体から応募があり、プレゼンテーションによる審査を経て20団体に助成

●対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止を推進する活動に関する事業 ・環境学習を推進する活動に関する事業 ・生活環境を保全する活動に関する事業 ・自然環境を保全し、又は活用する活動に関する事業
●補助率	事業費が50万円以下の部分 10分の10以内 事業費が50万円を超える部分 2分の1以内
●限度額	1,250千円（補助対象事業費は2,000千円）

○ 環境保護活動顕彰・啓発事業

- ・環境保護に著しく貢献した個人や団体を表彰するとともに、環境保護に関する普及啓発を行う団体に補助金を交付
 - ・対 象 団 体 三浦保環境賞実行委員会
 - ・表 彰 式 日 時 平成21年2月6日
 - ・同 会 場 松山全日空ホテル
 - ・被 表 彰 者 大 賞 無茶々園（西予市）
知 事 賞 みどり戦隊ファームレンジャー（松野町）

奨励賞	県立伊予農業高校（伊予市）
県奨励賞	県立松山工業高校（松山市）
特別賞	キスケ株式会社（松山市）

5 自然保護思想の普及啓発

県内の優れた自然を県民共通の財産として守り、育て、次の世代に引き継いでいくために、自然保護思想の普及啓発に努めている。

愛鳥ポスターコンクール

愛鳥週間（5月10日～16日）を機会に、広く県下の児童及び生徒から愛鳥週間用ポスター原画を募集し、その製作過程を通じて野生鳥類について保護思想を高めるとともに、一般県民への普及、啓発を図るため、愛鳥ポスターコンクールを実施しており、平成20年度の応募及び表彰状況は、次のとおりである。

- ・応募者数 323名（42校）
 - （内訳）小学校：202人（22校）
 - 中学校：76人（12校）
 - 高等学校：45人（8校）
- ・入選者数
 - 金賞【知事賞】：9名【小学校3、中学校3、高等学校3】
 - 銀賞（愛媛県自然保護協会会長賞）10名（小学校7、中学校2、高等学校1）
 - 銅賞（ 〃 ）10名（小学校7、中学校2、高等学校1）
 - 佳作（ 〃 ）10名（小学校7、中学校2、高等学校1）

6 省資源・省エネルギー運動の推進事業

内閣府国民生活局からの「夏季（冬季）の省エネルギー対策について」（省エネルギー・省資源対策推進会議省庁連絡会議決定）の通知を受け、愛媛県地球温暖化防止県民運動推進会議を通じて、会員等へ周知徹底し、省エネルギー意識の啓発と実践促進を図った。

7 環境にやさしい買い物運動の推進

「買い物」を通して地球環境や廃棄物などの環境問題を考え、環境に配慮したライフスタイルの実践を促進するために、マイバッグの持参や環境に配慮した商品の販売・購入、簡易包装の促進等を内容とする「環境にやさしい買い物キャンペーン」を10月に実施し、資源の節約とゴミの減量化や家庭の省エネ意識の高揚を図った。

第3節 多様な環境情報の収集と提供

1 えひめの環境ホームページ

このホームページでは、環境施策全般に関するお知らせ、環境白書、環境関係条例、要綱、環境影響評価等の情報を提供し、随時、内容の更新を行っており、様々な環境情報を見ることができる。

なお、本県の環境情報を県民に広く提供するため、平成21年度中に、同ホームページをリニューアルすることとしている。

URL <http://www.pref.ehime.jp/kankyou/k-hp/index.html>



2 環境創造センターホームページ

環境創造センターの取組や、客員研究員が持つ様々な研究情報をホームページへ掲載し、情報発信している。

なお、より分かりやすく県民に情報を提供するため、平成21年度中に、同ホームページをリニューアルすることとしている。

URL <http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/060kankyou/00004434040203/souzou/>

3 愛媛県原子力情報ホームページ

県の放射線監視テレメータシステムで常時収集している伊方発電所周辺測定局の放射線データ（空間放射線線量率等）等を、リアルタイムで提供している。

また、伊方発電所の運転状況等の最新データ、伊方発電所の異常時通報連絡に係る県の報道発表資料、伊方原子力発電所環境安全管理委員会の開催状況等の原子力情報を随時提供している。

URL <http://etelmtsv.pref.ehime.jp/>

4 愛媛県光化学スモッグ情報ホームページ

大気中の光化学オキシダント濃度が高くなると、健康被害等が現れることから、注意報等を発令して注意を促す必要があるため、「愛媛県光化学スモッグ情報ホームページ」を作成し、県内における光化学スモッグ注意報等の発令状況や、発令時の注意事項等を広く県民に情報提供している。

URL <http://www1.ocn.ne.jp/~ehime-ox/>

5 えひめの循環型社会づくりホームページ

県内における廃棄物の減量化・リサイクルに関する取組を促進するため、3Rイベント・グループ及びリサイクル製品の紹介や循環資源交換情報などを盛り込んだ「えひめの循環型社会づくり」ホームページを作成し、広く県民に情報提供している。

URL <http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/140junkanshakai/>

6 愛媛県バイオマスのホームページ

環境先進県を目指す県では、えひめバイオマス利活用マスタープランを策定し、大気中の二酸化炭素を増加させず、持続的に再生可能な資源であるバイオマス資源の利活用に積極的に取り組んでいる。

この県の取組を紹介するため「愛媛県バイオマス」のホームページを作成し、広く県民に情報提供している。

URL [http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/
060kankyou/00007099050804/biomain.htm](http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/060kankyou/00007099050804/biomain.htm)

7 PRTR（化学物質排出把握管理促進法）のホームページ

化学物質は便利で快適な生活になくてはならないものであるが、それが環境に排出されたときに人の健康や生態系にどのような影響を及ぼすのかまだよく分かっていないものがある。そこで、どんな化学物質がどこからどれだけ大気や水域に排出されているのかを把握する仕組みとしてPRTRが作られた。

このPRTRの制度の紹介や過去の集計掲載した「PRTR（化学物質排出把握管理促進法）」のホームページを作成し、広く県民に情報提供している。

URL [http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/
060kankyou/00005442040812/PRTRmain.htm](http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/060kankyou/00005442040812/PRTRmain.htm)

8 えひめ環境家計簿ホームページ

家庭から排出される二酸化炭素の量が簡単に計算できる環境家計簿や省エネ診断、エコライフのアイデアBANKなどをホームページへ掲載し、情報提供している。

URL [http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/
010kenminkouryu/
00006193050309/index.html](http://www.pref.ehime.jp/030kenminkankyou/010kenminkouryu/00006193050309/index.html)